

2019年1月15日

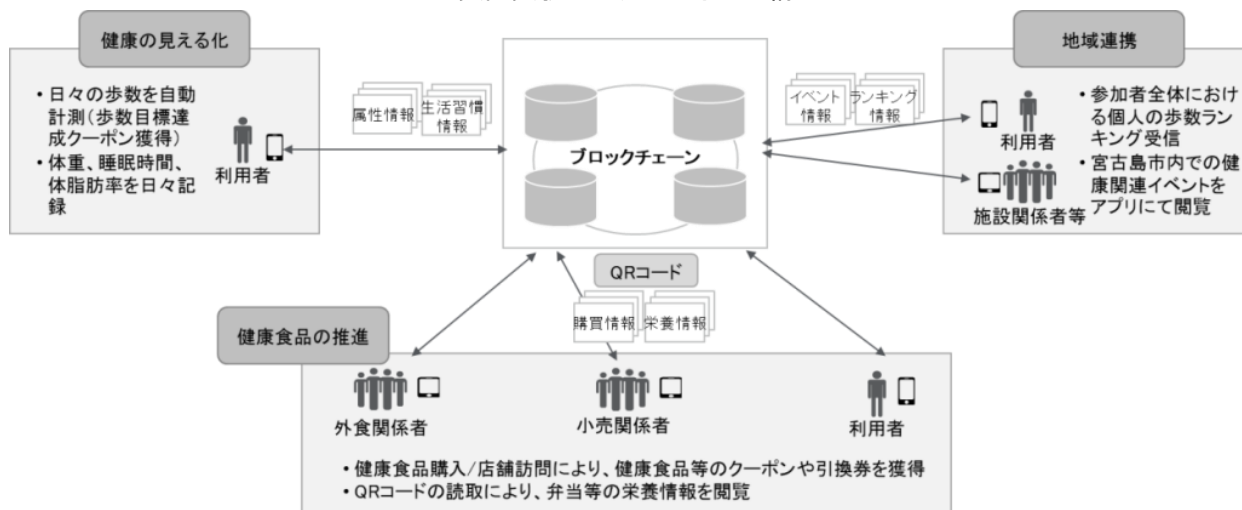
沖縄県宮古島市における健康課題改善に関する実証実験の開始 ～ブロックチェーン技術を活用したヘルスケアデータプラットフォームを構築～

第一生命保険株式会社(社長:稲垣精二、以下「当社」)は、InsTech¹の取組みの一つとして、沖縄県宮古島市にて、「地域の健康課題改善」に関する実現性・実用性を検証する実証実験を開始いたします。

本実証実験では、ブロックチェーン技術を活用し、宮古島市の地域社会・住民のヘルスケアデータを収集したプラットフォームを構築します。将来的には、「保障(プロテクション)」から「予防(プリベンション)」へ、保険の役割を更に拡大できるような新たな商品・サービスの提供と、お客さまの更なる利便性向上を目指します。なお、企画・運営推進でデロイト トーマツ コンサルティング合同会社(本社:東京都千代田区、代表執行役社長 宋 修永)に、プラットフォームの構築で富士通株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 田中 達也)に協力いただきます。

- 沖縄県宮古島市の地域企業(約 20 社)とその従業員の皆様(約 200 人)を対象に、スマートフォンで利用できる「宮古島健康増進アプリ(名称:パニパニ宮古島²)」を提供します。
- 「宮古島健康増進アプリ」で、毎日の歩数・体重・睡眠時間などの運動指標・健康関連指標を「見える化」し、それらの指標がどのように健康増進に繋がるかを検証します。
- 宮古島市の地場企業から、アプリ利用者の「健康食品購入/店舗訪問」などの健康増進に繋がる行動や歩数に応じて、利用者に対してお得なクーポン発行をします。これにより、地域の企業・住民が一体となった健康増進取組みの効果を検証します。

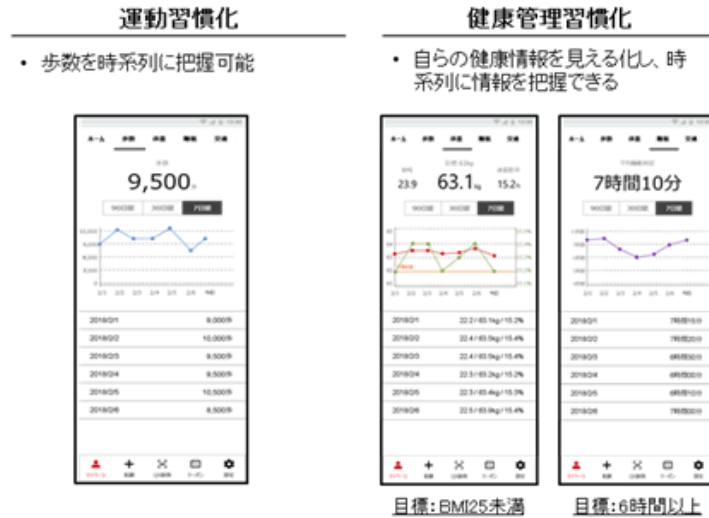
<図1 実証実験のプラットフォーム構想>



¹ InsTechとは、保険ビジネス(Insurance)とテクノロジー(Technology)の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する活動であり、最優先の戦略課題として、第一生命グループ全体で推進しています。外部の開発力・アイデアを積極的に取り入れ、他業態との連携(エコシステム)を実現しながら、生命保険業界全体のイノベーションをリードしていくことを目指します。

² 「パニパニ」とは、「元気」を表す宮古島の方言です。

<図2 宮古島健康増進アプリ画面(イメージ)>



本実証実験は、「Dai-ichi Life Innovation Lab³」のヘルスケアに関する知見を活用した取り組みとなります。また、ブロックチェーン技術の活用として将来的な保険金支払い業務の高度化やセキュリティ確保の可能性についても検証します。

当社は、引き続きInsTechの加速によるイノベーション創出を目指し、社会的な課題である健康寿命の延伸やQOL向上に繋がる先端テクノロジーやビジネスモデルの活用積極的に取り組んで参ります。

以上

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社は、金融機関における先端ITを活用したイノベーション実現において豊富な実績を有しており、特にブロックチェーンについては、本人確認(KYC)高度化プラットフォーム構築実証実験など金融業界の発展に寄与する取り組みに積極的に参画しています。本実証実験では、実証実験の企画・運営推進でサポートを実施します。

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

富士通株式会社は、同社が持つブロックチェーンサービスおよびモバイルアプリケーション実行基盤「FUJITSU Cloud Service MobileSUITE[®]」を用いて、本実証実験のICT基盤であるヘルスケアデータプラットフォームを構築するとともに、スマートフォンアプリ「宮古島健康増進アプリ」を開発し、ICTの運用サポートをトータルに実施します。

富士通株式会社

³新たな価値創造・顧客体験による市場創造・需要開拓や生産性向上に向けた体制強化を目的に、第一生命によって2018年4月に新設された組織